

# 公益財団法人鳥取市文化財団

## 令和3年度事業計画

### 公益目的事業

1. 鳥取市に関係した文化・観光・産業に関する資料や文化財の調査、研究、収集、保存及び公開を行うとともに教育普及啓発活動を行い、もって郷土愛の醸成を図り、市民文化の発展及び地域振興に寄与することを目的とする事業。

#### (1) 指定管理施設の管理事業

指定管理者として、鳥取市設置の下記指定管理施設を鳥取市と締結する指定管理基本協定書及び年度協定書に基づき維持管理する。

- ① 鳥取市歴史博物館
- ② 鳥取市因幡万葉歴史館
- ③ 仁風閣・宝扇庵
- ④ 鳥取市あおや郷土館
- ⑤ 鳥取市青谷上寺地遺跡展示館
- ⑥ 鳥取市あおや和紙工房
- ⑦ 城下町とっとり交流館

#### (2) 展示開催事業

鳥取市の文化等にふれあう機会を提供し、これに対する関心や興味を喚起するため、文化・観光・産業に関する資料を活用し、常設展示、特別展示、企画展示等の展覧会を企画・立案・開催する。

#### (3) 教育普及啓発事業

鳥取市の文化等をより身近に感じてもらうため、外部有識者や当法人の学芸員による講演会・講座、文化・歴史・産業に関する体験学習等を企画・立案・開催する。

#### (4) 調査、研究、収集及び保存事業

鳥取市に関係した文化・観光・産業を広く発信するため、各種事業を展開するに当たり、その基礎となる資料の調査、研究、収集を行い、その成果を展示や体験学習に活用するとともにこれを整理保存し、蓄積していく。

#### (5) 施設貸与事業

上記指定管理施設の効率的な活用を図るとともに、市民等に能動的に施設を活用してもらうことで施設の魅力をさらに高めることを目的に施設の貸与を行う。

#### (6) 関連物品販売事業

鳥取の文化・観光・産業に関係した物品や各施設で実施する展覧会、教育普及啓発事業に関連した物品の販売を行う。

2. 埋蔵文化財の発掘調査及び整理保管を行い、もって郷土愛の醸成を図り、市民文化の発展及び地域振興に寄与することを目的とする事業。

(1) 埋蔵文化財の発掘調査及び出土遺物の整理保管事業

鳥取市に点在する遺跡の発掘調査を実施し、発掘により出土した遺構や遺物の調査、研究、整理、保管を行い、その成果を報告書にまとめるとともに市民に還元する。

各施設の具体的な事業計画は以下のとおり。

【公益目的事業 1】

鳥取市歴史博物館（やまびこ館）

区分	事業名	期間	事業内容
施設管理 事業	指定管理	通年	鳥取市との協定に基づき鳥取市歴史博物館の管理・運営を行う。
展示開催 事業	常設展示の追加・更新	通年	常設展示室のパネル追加・更新。
	共催展 「山本二三展」	令和3年 4月10日～ 5月9日 (予定)	日本を代表するアニメーションの背景画家・美術監督である山本二三氏の手書きの背景画、その前段階のスケッチ、イメージボードなど初期から最新作まで約230点を一堂に展示紹介する。 主催：新日本海新聞社
	共催展 「第60回鳥取市民美術展 記念展」	令和3年 5月22日～ 7月4日 (予定)	昭和37年に第1回目が開催されて、今年は第60回目の節目の年である。本展では、近年の受賞作品を中心に展示し、併せて市民美術展の歴史を紹介する。 共催：鳥取市
	共催展 「鳥取県指定文化財展」(仮称)	令和3年 7月24日～ 8月29日 (予定)	鳥取県指定の文化財を広く紹介する。当該年度で5回目の開催となる。 主催：鳥取県地域づくり推進部文化財課
	特別展 「吉川経家と吉川家の名宝展」	令和3年 9月11日～ 10月31日 (予定)	岩国市と鳥取市の姉妹都市提携のきっかけになった、天正9年(1581)の鳥取城攻めを紹介すると共に、吉川史料館が所蔵する吉川家伝来の名品を紹介する。また展覧会に関連して、吉川史料館学芸員による講演会も開催する。
	特別展 「日本初女性外交官 山根敏子」	令和3年 11月13日～ 12月26日 (予定)	日本初の女性外交官として大きな期待をされたが、34歳という若さで飛行機事故により亡くなった。本展では、ご子孫から寄託いただいた遺品等の資料や市内に所在する遺品を中心に紹介する。

区分	事業名	期間	事業内容
	企画展 「錦絵の世界」 (仮称)	令和4年 2月5日～ 3月21日 (予定)	前回(2013年)開催の錦絵展以降に収集してきた錦絵のコレクションを広く紹介し、錦絵及びそれにかかわる歴史や文化について理解を深める。
	共催展 「第23回鳥取県児童生徒地域地図発表作品展」	令和3年 秋季(予定)	夏休み期間に子どもたちが取り組んだ、地図作品の数々を一堂に紹介する。 主催：鳥取県社会教育研究会
	令和4年度以降の 展示準備	通年	「松田道之×木山竹治」展(仮称) 松田道之は鳥取藩出身の内務官僚で大津県令、滋賀県令、東京府知事などを務めた。また松田の遠戚にあたる郷土史研究家の木山竹治が行った松田道之研究の資料を紹介する展覧会の事前調査を行う。 「江戸時代の京都と鳥取藩」展(仮称) 江戸時代の京都と鳥取藩の関係について紹介する展覧会の事前調査を行う。
教育普及 啓発事業	おうちだにアカデミー	通年 (毎月第4 土曜日)	当館学芸員だけでなく、市教委等関係機関の方々の最新の調査研究成果を聞く機会や、県内の文化財に関わる技術者の方を招いたワークショップを設け、市民の郷土への理解・関心をより深めてもらう。
	おうちだにワークショップ 「季節のメッセージカードを作ろう！」	令和3年 7月・12月・ 令和4年2月 (予定)	幼児から一般を対象に、季節に合わせたオリジナルカードを作ってもらおう。
	常展リニューアルイベント	令和3年 4・5・6・8・ 10・12月 令和4年 2月(計20回) (予定)	「常設展示ギャラリートーク」 常設展示リニューアルに伴い、新しくなった常設展示の内容を広く市民に知ってもらい、郷土の歴史や文化について理解を深めてもらう。
		令和3年 4月4日 (予定)	「麒麟獅子舞」 常設展示リニューアルを記念して、獅子舞(神楽獅子及び麒麟獅子)の演舞を行い、リニューアルの祝意を盛り上げ、広く市民に周知する。
		令和3年5月 ～令和4年3 月(予定)	「常設展示講座」 常設展示リニューアルに伴い、常設展示及びこれに関連する内容の講座を開催し、常設展示の内容について理解を深め、リニューアルを広く周知する。
	おうちだにワークショップ 「地図作り教室」	令和3年 7月31日～ 8月1日 (予定)	鳥取県地域社会研究会との協働による、おうちだにを題材とした地図づくり教室。学校教育につながる社会貢献度の高い事業である。
	おうちだにワークショップ 「和本づくり」	令和3年 4月25日 (予定)	「おうちだにアカデミー」と兼ねる事業。県内の資料修復家に指導頂いた和本作り。日本の文化に親しみ、夏休みの宿題にも生かせる。

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
	おうちだにワーク ショップ 「ハンコづくり」	令和3年 11月21日 (予定)	年始の準備に向けて役立つハンコづくりのイベント。石材またはゴムを使って、オリジナルのハンコを作ってもらおう。
	太閤ヶ平に登ろう	令和3年 5月5日 (予定)	史跡である太閤ヶ平に登り、遺跡を見るなどして理解と関心を深めてもらう。 共催：鳥取市教育委員会文化財課
	歴史散策ツアー	(時期未定)	樗谿公園にある東照宮や近隣のグランドアパートなどを散策し、公園の歴史や変遷について理解を深める。
		(時期未定)	山の手地域の歴史や文化を楽しみながら関連施設や史跡を散策する。
	資料にふれる	令和3年 11月3日 (予定)	身近な資料を実際に手に取り、参加者とともにひも解くことで、郷土の歴史への関心をより深めてもらう。
	新春イベント 「やまびこ館に GO!! 鉄道の世界 にいらっしやい 2022」	令和4年 1月8日～ 1月16日 (予定)	新春イベントとして、鉄道関係の資料等の展示を行うとともに、週末は鉄道模型ジオラマ運転会やミニトレイン走行のイベントを実施する。
	鳥取県埋蔵文化財 センター「古代ま つり」出展	令和3年 8月(予定)	博物館活動への理解・関心を深めてもらうため、親子連れが訪れるイベントに出展協力する。
	秋の展示・イベン ト4館合同スタン プラリー	令和3年 秋季	鳥取市歴史博物館・因幡万葉歴史館・高砂屋・仁風閣の4館でスタンプラリーを実施する。秋の展示やイベントの集客増を目指す。
	ミュージアムコン サート	令和3年度 計3回 (予定)	博物館と音楽をコラボさせ、やまびこ館を多くの方に親んでもらうとともに、音楽家の皆さんに発表の場を提供する。
	鳥取市歴史博物 館・鳥取県史編さ ん室共同事業 「占領期の鳥取を 学ぶ会」	令和3年 5月～ 令和4年 3月 第2土曜日	鳥取県における占領期研究をさらに進めるため、一般の方々より参加者を募って、英文で記された軍政レポートの解説を進め、占領期の現状を調査研究していく。
	おもてなしイベン ト	令和3年度 計6回 (予定)	近隣の公園、神社を訪れた市民が気軽に博物館に足を運ぶ機会を設け、より親しみを感じてもらおう。
	博物館実習生の 受入	令和3年 夏(予定)	博物館学芸員資格取得に必要な実習として、資料取扱講習、模擬展示企画作成等を行う。
	中学生職場体験の 受入	令和3年 5月(予定)	市内中学校の生徒を受入、学芸業務、受付業務、広報作業、展示案内、ミュージアムグッズ販売など博物館活動の体験を行う。
	学校連携事業	通 年	博学連携プロジェクトチームと連携し、各学校へ働きかけ来館をうながす。常設展示を活用しながら、学習の一環として、積極的に足を運んでもらう契機とする。

区分	事業名	期間	事業内容
	博物館年報	通年	令和2年度の博物館活動を冊子にまとめ、報告する。
	出前ミュージアム講座	通年	博物館で定番メニューを用意し、出前で講演を行う。
	パネル・ミュージアム事業	通年	財団で共通パネルを制作し、公民館等へ貸し出す。
調査・研究 収集・保存 事業	資料整理	通年	未整理資料の整備・目録化を進める。
	流通図書・古書購入	通年	市民からの問い合わせや、諸事業の企画・立案、情報収集に必要な図書を整備する。
	データベース構築	通年	館蔵資料の活用強化を図るため、現在は台帳で管理している館蔵資料についてデータベースの構築を行う。
	館蔵資料の修復・保存	通年	収蔵資料の保存・活用のため、劣化・損傷している資料の修復・修繕並びに資料の有効活用に資する対応を行う。ただし、寄託資料は対象外とする。
	IPM メンテナンス	通年	主に清掃・温湿度調整などの環境管理と薬剤などを用いた防除を組み合わせて文化財に加害する害虫をなくし、カビによる文化財への目に見える被害を防止する。
	継続調査	通年	博物館活動全般についての調査・研究。常設展示運用のため、因幡地方の歴史・文化の調査を継続的に実施する。
	準備調査	通年	将来的な事業計画のため、準備調査を行う。
	館蔵資料の写真撮影	通年	資料の二次利用（図版等）、劣化防止、情報公開に努めるため、新たに受け入れた博物館資料から選別して記録化（写真撮影）し、複製を作成して利用の便を図る。
	研修参加	通年	各種研修に参加し、学芸員の資質向上や知識習得を図る。
	資料購入	通年	「寄贈」や「寄託」では入手しにくい資料を資料収集の一環として購入し、博物館活動の基本である資料の整備・充実を図る。一定額以上の資料購入にあたっては、資料評価委員会の開催を要請し、協議検討を行う。
施設貸与 事業	研修室の貸出	通年	会議・研修・勉強会等のために研修室の利用を希望する団体等に対し貸出をする。

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
関連物品 販売事業	ミュージアムショ ップの運営	通 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 当館図録をはじめ、オリジナルグッズや関連書籍、地元工芸品等を来館者に対して販売する。一部は鳥取市運営のインターネットショッピングモール「とっとり市」でも販売する。展覧会開催期間は展覧会関連書籍やグッズ等を期間限定で販売する。</li> <li>• イベントに応じ、館外にて図録等の販売を実施する。</li> <li>• オリジナルキャラクターを使用したストラップ等来館記念品として販売を促進する。</li> <li>• 令和元年度から販売を開始しているオリジナル商品「太閤ケ平御城印」、「御城印帳」及び「御城印クリアファイル」を販売する。</li> <li>• 令和2年度から販売している「鳥取城攻めシリーズ」の缶バッジ・マグネットの販売を促進する。</li> </ul>

## 鳥取市因幡万葉歴史館

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
施設管理 事業	指定管理	通 年	鳥取市との協定に基づき鳥取市因幡万葉歴史館の管理・運営を行う。
	受託事業	通 年	国府史跡ネットワーク案内広場の維持・管理を行う。
展示開催 事業	常設展示	通 年	万葉歌人大伴家持の紹介をはじめ、万葉・王朝時代の歴史文化、因幡国庁を中心とした古代因幡の歴史や、麒麟獅子舞等の民俗芸能を紹介する。
	企画展 「文字を楽しむ」 (仮称)	令和3年 7月下旬～ 8月下旬 (予定)	近年、文字を書くことが少なくなっている中、古くより文字が果たしてきた役割（記録、支配、信仰など）は大きい。多くの文字の変遷や時代による特徴を分かりやすく紹介する。また、万葉集に特化したテーマ館として、万葉仮名や万葉集古写本の展示をするとともに、徳足比賣骨蔵器などの古代資料から近現代の文字資料まで展示する。あわせて、家に眠っている古文書・古記録等を残しておく大切さを来場者に訴えかけていく。
	企画展 「まつしたゆうり 展」(仮称)	令和3年 9月中旬～ 11月上旬 (予定)	絵本作家・イラストレーターで『よみたい万葉集』の文・絵を担当したまつしたゆうり氏の作品を展示する。万葉集関連のイラストと現在執筆中の因幡の白兔の作品を展示する。
	巡回展 「第14回池田家墓 所写真コンクール 作品展」	令和3年 12月上旬～ 令和4年 1月中旬 (予定)	池田家墓所の写真コンクールの作品展覧会。万葉歴史館への入館者には池田家墓所見学者も多く、国府町に所在する史跡の活用、周知活動の一環として開催する。 主催：史跡鳥取藩主池田家墓所保存会
	展覧会 「カルチャー教室 生徒作品展」 (仮称)	令和4年 3月(予定)	令和3年度因幡万葉歴史館カルチャー教室の受講生の作品を展示する。
	次年度以降の展示 準備	通 年	次年度以降の展示・イベント・普及事業の企画、立案を行うとともに、鳥取市歴史博物館や他施設、関係機関との連携、協力をして調査研究、調整を行う。
	教育普及 啓発事業	万葉集講座 「万葉集を読む」 (仮称)	令和3年 年3回 (予定)
歴史講座(仮称)		令和3年 年2回 (予定)	国府町や古代中世に関する歴史について、講師を招聘して解説する。

区分	事業名	期間	事業内容
	体験講座 「万葉人に変身！ まが玉づくり&万 葉衣装体験」	令和3年 4月29日～ 5月5日 7月17日～ 8月15日 (予定)	古代のアクセサリーと呼ばれるまが玉づくりと万葉衣装を身につけて、万葉集の時代を感じ興味を深めるとともに、記念撮影を行う。
	体験講座 「まんれき！ クイズラリー」	令和3年 4月29日～ 5月5日 7月17日～ 8月15日 (予定)	館内及び万葉と神話の庭をじっくり見学しながら万葉歴史館が用意したクイズを解いてもらい、万葉歴史館や万葉時代の素晴らしさを再認識していただく。
	体験講座 「草木染め工房」	令和3年 7月下旬・ 10月 (予定)	万葉時代にも行われていた草木染めの体験学習講座を行う。身近な植物を染料にして、布に絞りを入れて染める。 指導：国府町内草木染グループ
	体験講座 「バスツアー」 (仮称)	令和3年 年1回 (予定)	企画展関連事業として、地域の歴史・文化資源を解説を交えて巡る。
	秋の展示・イベント 4館合同スタンプラリー	令和3年 秋季	鳥取市歴史博物館・因幡万葉歴史館・高砂屋・仁風閣の4館でスタンプラリーを実施する。秋の展示やイベントの集客増を目指す。
	体験講座 「寄せ植えづくり」	令和3年 12月初旬 (予定)	古来より縁起物といわれる花木を用いて、新年を迎えるのにふさわしい寄せ植えづくりを行う。
	万葉かな書道教室	令和4年 1月上旬 (予定)	万葉歌をかな書道で書く講座。万葉集を楽しみながら学ぶ。
	体験講座 「短歌作り教室」	令和4年 1月下旬 (予定)	大伴家持が歌を詠んだ旧正月に、講師指導のもとに短歌を作る。
	旧正月万葉茶会	令和4年 1月下旬 (予定)	万葉集最後の歌が詠まれた旧正月に、大伴家持の歌が書かれた茶碗で抹茶を振る舞い旧正月を祝う。
	第23回因幡の傘踊りの祭典	令和3年 8月21日 (予定)	県東部の傘踊りや手笠踊りの団体などが、「因幡の傘踊り」の発祥の地に一堂に集い豪華に競演する。傘踊り体験コーナーや出店、祭典終了後には打上花火を行う。
	第23回万葉集朗唱の会	令和3年 10月17日 (予定)	大伴家持が詠んだ歌470余首を参加者全員が万葉衣装に身を包み、思い思いにリレー方式で歌い継ぐ。万葉食の出店や茶席、地産地消コーナーを設置する。
	第21回曲水の宴	令和3年 10月17日 (予定)	庭園の遣水に盃を浮かべ、流れにあわせて詩歌を詠む万葉時代に行われた貴族の優雅な歌遊びを再現する。



区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
	雅楽・舞楽の宴	令和3年 10月17日 (予定)	伝承館を舞台として雅楽・舞楽の宴を実施する。舞楽、伎楽が因幡万葉歴史館の常設展示のテーマの一つでもあり、当館への理解を深める契機とする。
	カルチャースクール事業	通 年	天平ろまんホールにて、ボタニカルアート・水彩画・パッチワーク・短歌・俳句・ストレッチ・ヨーガ整体・陶芸教室などのカルチャースクールを開催する。また、新規事業の企画を随時行っていく。
調査・研究 収集・保存 事業	調査・研究	通 年	万葉集、大伴家持、伊福吉部徳足比売及び国府町ゆかりの人物や民俗、館蔵資料の調査・研究を継続して行う。
	収集・保存	通 年	各事業の企画・立案や、情報収集に必要な書籍や資料を収集し、整理・保存する。寄託・寄贈資料等の受入を行い、資料の収集・保存を行う。
施設貸与 事業	施設貸与	通 年	天平ろまんホール、伝承館等施設の貸し出しを行う。
	展示室貸与	通 年	民俗展示室、企画展示室を貸し出し、文化活動の展覧会及び発表会に活用する。
関連物品 販売事業	ミュージアムショップの運営	通 年	万葉に関する商品や鳥取市の文化・観光・産業に関連した物品の販売を行う。 来館者の憩いの場として、喫茶業務を行う。

## 仁風閣・宝扇庵

区分	事業名	期間	事業内容
施設管理 事業	指定管理	通 年	鳥取市との協定に基づき仁風閣・宝扇庵の管理・運営を行う。
展示開催 事業	企画展 「空から眺める鳥取城と仁風閣の四季」(仮称)	令和3年 4月15日～ 5月14日 (予定)	鳥取城跡と仁風閣の四季の姿をドローンにて空撮し、映像を編集したものをモニターで流して魅せていく。普段と違った目線から地域の魅力を発信していく。
	企画展 「るろうに剣心パネル展」(仮称)	令和3年 4月30日～ 6月6日 (予定)	8年前に仁風閣の庭園で映画「るろうに剣心第1作」のロケが実施された。未だに若い層を中心としたファンが、聖地巡礼地で立ち寄り、人気が続いていない。新作が公開される令和3年度に「るろうに剣心を振りかえるパネル展」と「最新作品公開前のPR写真」を紹介する。
	企画展 「嘉仁皇太子と東郷平八郎ゆかりの戦艦模型展」(仮称)	令和3年 5月15日～ 5月30日 (予定)	嘉仁皇太子(後の大正天皇)と東郷平八郎海軍大将(後の元帥)が山陰に行啓訪問された際に舞鶴と境港間の移動に乗船された「戦艦鹿島」や東郷平八郎が日露戦争で活躍した当時の「連合艦隊」や撃退した「バルチック艦隊」の模型を展示して、当時の海運事情をパネルにて紹介する。 展示協力:角田治氏
	企画展 「鳥取城跡大手登城路復元工事の報道拠点」(仮称)	令和3年 6月15日～ (予定)	現在、鳥取市が実施している鳥取城跡復元工事に関する報道や実績内容の最新情報を随時更新し公開していく。 協力:鳥取市教育委員会文化財課
	巡回展 「因幡、但馬の麒麟獅子舞巡回展」(仮称)	令和3年 7月27日～ 8月8日 (予定)	日本遺産、国指定重要文化財になっている「麒麟獅子舞」の巡回展を1市6町で実施していく。 主催:日本遺産「麒麟のまち」推進協議会
	巡回展 「第14回池田家墓所写真コンクール作品展」	令和3年 9月4日～ 10月10日 (予定)	「池田家墓所写真コンクール」に応募された作品を展示する。併せて池田家の歴代藩主及び墓所の様子を紹介する。 主催:史跡鳥取藩主池田家墓所保存会
	企画展 「鳥取城・仁風閣ペーパークラフト展」(仮称)	令和3年 9月25日～ 9月26日 (予定)	鳥取城、仁風閣をテーマとしたペーパークラフト展を開催する。鳥取三十二万石お城まつりとも連携を図る。 展示協力:神谷佳友氏
	企画展 「イラストレーター毛利彰&ミキ親子展」(仮称)	令和3年 10月26日～ 11月7日 (予定)	鳥取県を代表するイラストレーター故毛利彰氏と毛利ミキ氏の数々の作品を、商業デザインの歴史変遷をテーマに紹介する。
	企画展 「鳥取市小・中・高・特別支援学校作品展」(仮称)	令和3年度 随時開催 (予定)	鳥取市の小・中・高・特別支援学校と連携し生徒の作品を展示し、新たな賑わいを創出する。

区分	事業名	期間	事業内容
教育普及 啓発事業	仁風閣音楽芸術アカデミー事業 (仮称)	通年	<p>宮廷建築・仁風閣という特別な場所で、定期的に演奏会を開催することにより、地域の文化レベルの向上とリピーターの確保を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・弦楽4重奏団「カプリス」(予定)</li> <li>・「佐々木まゆみ」ソプラノコンサートとピアノ(予定)</li> <li>・「小倉知子」ソプラノコンサートとピアノ(予定)</li> <li>・「中原みゆき」ソプラノコンサートとピアノ(予定)</li> <li>・「堀田理恵」マリンバコンサート(予定)</li> <li>・「湯浅いづみ」「中嶋寄恵」デュオコンサート(予定)</li> <li>・フォーク&amp;アコースティックコンサート(予定)</li> <li>・「棚橋恭子」ヴィオラコンサート(予定)</li> <li>・「岡田実」「武部仁」フォークソングコンサート(予定)</li> </ul>
	健康意識改革講座	通年	<p>新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、市民の健康意識を体験等を通して高めていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・唄ってヴォイストレーニングで健康増進術 講師：鈴木慎一郎氏</li> <li>・身体の仕組みを知って老化予防を学ぶ 講師：鳥取シティバレエ 中川リョウ氏</li> <li>・ヨーガの原点に迫り瞑想術から得る心身健康法 講師：石谷依利子氏</li> <li>・プロのスポーツトレーナーから学ぶ身体の仕組みと身体予防術 講師：山本祐司氏</li> <li>・舞台人から学ぶ健康術(仮称) 講師：荒川紫帆氏</li> </ul>
	講座・講演事業	通年	<p>定期的に講座・講演を開催することにより、地域の文化レベルの向上とリピーターの確保を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「近代の歴史講座 行啓とは 鉄道と鉄道唱歌」(仮称) 講師：小山富見男氏</li> <li>・「商業デザインから見た時代変遷」(仮称) 講師：毛利ミキ氏</li> <li>・「郷土講座 大河ドラマや朝ドラから探す鳥取ゆかりのヒト・コト・モノ又は時代に先駆けた鳥取ゆかりの女性たち」(仮称) 講師：内田克彦氏</li> <li>・「数秘学&amp;旧マヤ暦を活用して心を豊かにする人生講座」(仮称) 講師：林裕子氏</li> <li>・「演劇の世界から学ぶこと」(仮称) 講師：岡田達也氏</li> <li>・「世界から見た日本、日本の中の鳥取の観光」(仮称) 講師：田村正弘氏</li> <li>・「怪談講座 狐と戦国武士の霊」(仮称) 講師：神原リカ氏</li> </ul>

区分	事業名	期間	事業内容
	鳥取城講座 仁風閣講座	通 年	鳥取城や仁風閣について学習し、理解を深める講座を開催する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「鳥取城復元工事の状況」(仮称) 講師：鳥取市教育委員会文化財課 細田 隆博 氏</li> <li>・「鳥取城講座 第2回」(仮称) 講師：鳥取市歴史博物館学芸員</li> <li>・「鳥取城中ノ御門表門完成と今後の櫓門復元について」(仮称) 講師：鳥取市教育委員会文化財課 岡垣 頼和 氏</li> <li>・「明治期の鳥取/食の事情と歩兵40連隊との繋がり」(仮称) 講師：鳥取市歴史博物館学芸員</li> </ul>
	伝統芸能講座	通 年	落語や人形芝居などの伝統芸能を気軽に観覧できる場を設け、鳥取にゆかりのあるものを積極的に実施して理解を深めていく。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「落語講座 その1」 出演：桂 小文吾 氏、桂 吾空 氏</li> <li>・「落語講座 その2」 出演：鳥取大学落語研究会</li> <li>・「麒麟獅子舞のマリオネット人形劇」 出演：麒麟獅子を楽しむ会</li> </ul>
	気軽に参加できる 茶道体験編 (仮称)	令和3年 11月6日～ 11月7日 (予定)	仁風閣庭園の雰囲気にも包まれながら、初心者でも気軽に楽しく本格的な茶道を体験できる場を設ける。 協力：淡交会
	日本遺産認定 因幡・但馬地方に 伝わる伝統文化 麒麟獅子舞	令和3年度 年8回程度 (予定)	日本遺産に認定された因幡但馬地方に伝わる麒麟獅子舞を、県内外問わず多くの方に紹介するとともにリピーターの確保を行う。 協力：因幡麒麟獅子舞の会 智頭農林高校 久松小学校麒麟獅子舞クラブ
	仁風閣クイズラリー (仮称)	令和3年 7月10日～ 7月11日 12月4日～ 12月5日 (予定)	仁風閣についての認識を深めるため、仁風閣内に問題を設置しクイズラリーを行う。
	高校生が考えた環境啓発ミュージカル“The flowers by the way”	令和3年 4月12日 (予定)	仁風閣の室内や庭園でオリジナルミュージカルを撮影・編集しソーシャルメディアを活用し世界へ発信していく。鳥取県の「とっとり夢プロジェクト事業補助金」が交付され、環境啓発活動の研究内容に舞台芸術のミュージカルを取り入れたものを制作する。作品は国内のみならず世界へ向けて発信していくため公演は全編英語で行う。 出演：鳥取西高等学校 環境ミュージカル制作委員会
	鳥取で活躍するイラストレーターによる似顔絵イベント (仮称)	令和3年 8月1日 8月8日 (予定)	鳥取で活躍するイラストレーターによる似顔絵イベントを実施する。 協力：Clara (クララ) 氏 伊 吹 はるか 氏

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
	しゃんしゃん傘 すずっこ踊り事業	令和3年度 4日間 (予定)	鳥取しゃんしゃん祭の発祥エリアで、国内外の観光客に鳥取の傘踊りやすずっこ踊りの魅力を伝えていく。 出演予定団体：我龍天晴、百花繚蘭、 おどり屋笑颯、桜道里
	馬で文化遺産を巡る・馬事業	令和3年 9月25日～ 9月26日 (予定)	国指定重要文化財・旧美敷水源地水道施設で実施されている「馬と文化遺産をめぐる」の続編として仁風閣内の庭園を使って実施する。 協力：空山牧場
	秋の展示・イベント4館合同スタンプラリー	令和3年 秋季	鳥取市歴史博物館・因幡万葉歴史館・高砂屋・仁風閣の4館でスタンプラリーを実施する。秋の展示やイベントの集客増を目指す。
施設貸与 事業	仁風閣の貸出	通 年	市民団体等による展覧会、イベント、結婚式場、成人式・結婚式等による記念写真撮影などへの貸し出しを行う。
	宝扇庵の貸出	通 年	お茶会、結婚式控え室、記念写真控え室などへの貸し出しを行う。
関連物品 販売事業	ミュージアムショップの運営	通 年	国指定重要文化財「仁風閣」に関連する商品や鳥取市の文化・観光・産業に関連した物品の販売を行う。

## 鳥取市あおや郷土館

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
施設管理 事業	指定管理	通 年	鳥取市との協定に基づき鳥取市あおや郷土館の管理・運営を行う。
展示開催 事業	常設展示	通 年	山陰海岸ジオパークの最西端の拠点施設として「ジオパークとは」「青谷町内のジオサイト」等についてパネル・映像等で紹介する。拠点施設として、研修や情報共有会等に参加する。
	企画展 「浦島一昌絵画展」(仮称)	令和3年 4月17日～ 5月16日 (予定)	鳥取市青谷町在住の浦島一昌氏の絵画(洋画)作品を展示する。県展等数多く出品・入賞され、現在は無鑑査作家でもある。
	共催展 「あおや文化まつり2021」	令和3年 5月29日～ 6月27日 (予定)	地域文化活動の拠点としての位置づけから、青谷町文化協議会に所属する団体・個人による作品を展示する。団体によるワークショップも開催する。 主催：青谷町文化協議会
	企画展 「和紙の可能性～諸吉陽子発！因州和紙を使った作品～展」(仮称)	令和3年 7月10日～ 8月22日 (予定)	鳥取市在住の諸吉陽子氏の因州和紙を用いたアクセサリー等の作品を展示する。諸吉陽子氏は、印刷業を営むとともに自社ブランド「YOBOTY」を設立し、地元の因州和紙を用いた繊細なアクセサリー、タペストリー等を制作している。
	企画展 「郷土のカメラマンによる写真展2021」	令和3年 9月4日～ 9月26日 (予定)	開館以来継続している、鳥取市気高・青谷・鹿野地域在住の写真愛好家が撮影・制作した写真作品を展示する。毎年テーマを設定し、募集する。出品者の関心も高く、創作活動の励みとなっている。
	共催展 「あおいちギャラリー」(仮称)	令和3年 10月2日～ 10月17日 (予定)	青谷町内外の作家・グループ及び町内小・中学校児童による作品展示、会場内での各種体験教室を行う。青谷地域にぎわい創出事業として6年目の開催で、団体によるワークショップも開催する。 主催：青谷地域にぎわい創出実行委員会
	共催展 「倭人の素顔展」(仮称)	令和3年 10月23日～ 11月7日 (予定)	鳥取県で事業計画している「とっとり弥生の王国プレミアム事業」の中で、注目度の高い青谷上寺地遺跡の出土人骨のDNA研究成果・DNAからの複顔模型を展示する。関連イベントとして県主催でシンポジウム・講演会・妻木晩田遺跡とを繋ぐ「とっとり弥生の王国ツーリズム御朱印ツアー」が開催される。 主催：鳥取県とっとり弥生の王国推進課
	共催展 「鳥取市・郡山市姉妹都市交流展」(仮称)	令和3年 11月13日～ 12月5日 (予定)	平成17年11月25日の鳥取市・郡山市の姉妹都市提携以来、相互交流を行っていた。令和2年度から和紙を通じた交流が実施され、青谷小学校・佐治小学校と郡山市海老根小学校の和紙制作作品を展示紹介する。また、鳥取士族の郡山移住についての歴史展示も行う。 主催：鳥取市文化交流課

区分	事業名	期間	事業内容
	企画展 「第13回青谷高等学校授業作品展」 (仮称)	令和3年 12月18日～ 令和4年 1月10日 (予定)	青谷高校と連携し、授業の成果である美術・工芸作品を展示発表することで学校、地域の連携を図るとともに、生徒の今後の学習意欲を高める一助とする。
	企画展 「第17回鳥取市児童生徒交流絵画展」	令和4年 1月15日～ 2月13日 (予定)	鳥取市気高・鹿野・青谷町の小・中学校児童生徒、及び県立青谷高等学校美術部生徒の制作した絵画作品を広く展示、紹介し市民が地域の子どもたちの創作活動の成果に接する機会を設ける。
	企画展 「米子市立山陰歴史館所蔵 素鳳コレクション展」 (仮称)	令和4年 2月19日～ 3月21日 (予定)	米子市の人形愛好家である坂口真佐子(号:素鳳)の人形コレクションを展示する。米子市立山陰歴史館が所蔵する素鳳コレクションの御殿飾りや源氏枳飾りの雛飾りや人形を展示紹介する。
	次年度以降の展示準備	通年	次年度以降の展示・イベント・普及事業の企画、立案を行うとともに、調査研究、関係機関との調整を行う。
教育普及啓発事業	体験イベント 「鉄道模型(HOゲージ)」	令和3年 4月24・25日 5月15・16日 (予定)	KRPC会員堀井敬之氏作成のHOゲージの鉄道模型でSLを走らせるイベントを開催する。
	体験イベント 「因州和紙でランプシェードを作ろう」(仮称)	令和3年 展覧会開催期間中 (予定)	「和紙の可能性展」関連事業 因州和紙を使ったランプシェードづくり体験を行う。
	体験イベント 「因州和紙でアクセサリを作ろう」(仮称)	令和3年 展覧会開催期間中 (予定)	「和紙の可能性展」関連事業 因州和紙でオリジナルアクセサリ作りを体験する。
	体験イベント 「ジェルキャンドルで青谷の海を作ろう！」	令和3年 夏休み期間中	青谷海岸の鳴り砂(鳴らなくなった砂)を利用して、貝殻やビー玉などを入れ、ジェルキャンドルで青谷の海を表現してもらおう。ジェルキャンドルの中に入れるイルカや魚などの小物は、オーブクレイ(オーブンで焼いて固まる粘土)で参加者に思い思いのものを作ってもらおう。
	体験イベント 「貝殻でウインドチャイムを作ろう！」	令和3年 夏休み期間中	青谷海岸の貝殻やビーズを使用し、ウインドチャイムを製作する。
	体験イベント 「貝殻でフォトフレームを作ろう！」	令和3年 夏休み期間中	青谷海岸の貝殻やビーズを使用し、フォトフレームを製作する。
	夏休み青谷3館連携クイズラリー	令和3年 7月24日～ 8月22日 (予定)	あおや郷土館、青谷上寺地遺跡展示館、あおや和紙工房の青谷3館をめぐる、施設にちなんだクイズに答える。全問正解者に景品を進呈する。

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
	体験イベント 「動物ポンポンづくり」	令和4年 1月15日～ 2月13日 (予定)	毛糸を使って動物を作るワークショップ。期間中の土・日曜日に実施する。
	令和版見どころマップづくり	通 年	青谷町各地区に残る文化財、歴史、文化について地域の中から掘り起こす。見どころマップを制作し、地域の活性化につなげる。
	ジオガイド養成講座	令和3年 5月～12月 計5回 (予定)	山陰海岸ジオパークの魅力を伝えるボランティアガイドを養成するため講座を開設する。
	わくわく体験学習受入	令和3年 5月(予定)	青谷中学校2年生生徒を受け入れ、博物館事業の体験を通して、社会への認識を深めてもらう。
	青谷町魅力発信連携	通 年	青谷町総合支所、青谷町ガイドネットワークと連携し、青谷町の歴史、文化、ジオパークなど地域の魅力発信のためガイドの紹介や案内(窓口業務)などを行う。
調査・研究 収集・保存 事業	調査・研究	通 年	郷土の偉人、徳田義信(蜂蜜学者)・徳田貞一(地質学者)の調査を実施し、次年度の展示へつなげる。
	館蔵資料の整理・確認	通 年	収蔵資料の再整理・確認、貸出を行う。
関連物品 販売事業	ミュージアムショップの運営	通 年	あおや郷土館に関する図書及び財団刊行物などの関連商品の販売を行う。 以前開催した展示会の作家による作品等を委託販売する。 「青谷駅開業115年展」「因州の力士展」のオリジナル缶バッジを販売する。



## 鳥取市青谷上寺地遺跡展示館

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
施設管理 事業	指定管理	通 年	鳥取市との協定に基づき鳥取市青谷上寺地遺跡展示館の管理・運営を行う。
展示開催 事業	常設展示	通 年	鳥取県弥生の王国推進課、鳥取県埋蔵文化財センターと連携し、青谷上寺地遺跡の出土遺物を展示する。年1回展示替えを行う。 令和3年度は遺物等の入れ替え等、小規模展示替えを行う。
	ロビー展示 「2020 発掘調査速報展」	令和3年 3月中旬～ 5月下旬 (予定)	青谷上寺地遺跡の令和2年度の発掘調査の成果を速報版として展示する。
	ロビー展示 「青谷上寺地遺跡展示館20周年のあゆみ」(仮称)	令和3年 7月中旬～ 8月下旬 (予定)	平成13年8月11日に開館して今年で20周年を迎える。20年の歩みをパネルで紹介する。
	ロビー展示 「食欲の秋！弥生人の食べ物」(仮称)	令和3年 9月～11月 (予定)	弥生時代・古代の食生活をパネル等で紹介する。
	ロビー展示 「弥生人の絵画展」(仮称)	令和3年 12月～ 令和4年 2月 (予定)	青谷上寺地遺跡出土品に描かれた絵画、他の遺跡の出土品に描かれた絵画資料をパネルで紹介する。
	ロビー展示 「2021 発掘調査速報展」	令和4年 3月中旬～ 5月下旬 (予定)	青谷上寺地遺跡の令和3年度の発掘調査の成果を速報版として展示する。
	次年度以降の展示準備	通 年	次年度以降の展示・イベント・普及事業の企画、立案を行うとともに、調査研究、関係機関との調整を行う。
教育普及 啓発事業	体験学習	通 年	「弥生のかご作り」「土器・土笛作り」「麻ひもコースター作り」、「鋳造体験」「滑石勾玉づくり」など子どもから大人まで楽しめる体験を行う。
	ゴールデンウィーク体験イベント	令和3年 4月29日～ 5月5日 (予定)	「削って染めて☆オリジナル勾玉をつくろう！」簡単に加工できる滑石の勾玉を削り、染料で染めてオリジナルの勾玉を作る。 「かみじちシルエットクイズ」(仮称) プリントに描かれたシルエットと同じものを展示室の中から探すクイズ。
	あおいち体験イベント	令和3年 6月～10月	青谷町内で開催されるイベント「あおいち」に併せて年3回開催する。 「AKJを探せ」「あおやかみじちしおりづくり」「プラバンアクセサリーづくり」(仮称)を実施し、子どもを主な対象として体験事業を実施する。

区分	事業名	期間	事業内容
	青谷上寺地遺跡展示館 開館20周年イベント	令和3年 8月9日 (予定)	青谷上寺地遺跡展示館の開館20周年を記念し、火起こし体験、狩り・釣り疑似体験等を実施する。展示館・発掘調査に関わりのある人たちを迎え、ギャラリートークを開催する。
	夏休み体験イベント	令和3年 夏休み期間中	「鏡の鋳造体験」 鏡の鋳型に低融点合金を流し込み、鋳造を体験する。 「ジェルキャンドルで海をつくろう」 貝がらなどを使ってジェルキャンドルづくりを行う。 「上寺地ペーパークラフト」 青谷上寺地遺跡出土の装飾壺を模したペーパークラフトを作成する。 「青谷夏まつり小物づくり」 短時間でできる簡単な小物づくりを体験する。
	秋・冬季体験イベント	令和3年 10月～ 令和4年 1月(予定)	「古代の宝石ガラス玉づくり」 青谷上寺地遺跡出土のガラス玉にちなんで、マール玉と泡玉をつくる。 「オリジナル勾玉づくり」 簡単に加工できる滑石の勾玉を削り、染料で染めてオリジナルの勾玉を作る。 「クリスマスプレゼント 琥珀勾玉づくり」 古代から宝石として装飾品等に使われていた琥珀を使って勾玉をつくる。 「お正月企画 展示館のお年玉」 あらかじめ鋳造した「貨泉」を磨く。
	むきばんだ史跡公園交流事業	令和3年 9月頃	むきばんだ秋麗祭に参加し、出張パネル展、体験コーナーを設け青谷上寺地遺跡を情報発信する。
	夏休み青谷3館連携クイズラリー	令和3年 7月24日～ 8月22日 (予定)	あおや郷土館、青谷上寺地遺跡展示館、あおや和紙工房の青谷3館をめぐる、施設にちなんだクイズに答える。全問正解者に景品を進呈する。
	来館者サービス事業	通年	来館者に、遺跡の出土品のデザインをスタンプしたオリジナルの和紙メモ帳を進呈する。トリパス等入館チケットを提示された方に記念品を進呈する。
	青谷上寺地遺跡友の会支援事業	通年	青谷上寺地遺跡友の会の活動を支援するとともに、体験メニューの開発などを共同で行う。併せて、ボランティア養成講座を実施する。
調査・研究 収集・保存 事業	資料収集	通年	青谷上寺地遺跡に関する図書及び調査成果を使用して製作された図書、論文、考古学の基本図書などの収集。
関連物品 販売事業	関連書籍等の販売	通年	青谷上寺地遺跡に関する図書及び関連商品の販売を行う。

## 鳥取市あおや和紙工房

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
施設管理 事業	指定管理	通 年	鳥取市との協定に基づき鳥取市あおや和紙工房の管理・運営を行う。
展示開催 事業	常設展示	通 年	古来の和紙の製法、道具、和紙の現在・未来などの展示を行う。また、体験工房において、流し漉きなど和紙の伝統技術の実演を随時行う。
	<b>企画展</b> 「因州和紙和傘展」(仮称)	令和3年 4月24日～ 6月6日 (予定)	鳥取県米子市淀江町にある和傘伝承館が所有する、因州和紙を使用した番傘や、行燈、オリジナル和傘を紹介する。 協力：和傘伝承館
	<b>企画展</b> 「チャンキー松本のかみきりパラダイス！」(仮称)	令和3年 6月26日～ 8月29日 (予定)	東京都在住の切り似顔絵師であるチャンキー松本氏が所有する、切り絵、貼り絵、絵本などの作品を紹介する。 協力：チャンキー松本 氏
	<b>企画展</b> 「ボールペンアート展Ⅳ～月～」(仮称)	令和3年 9月18日～ 11月21日 (予定)	「花・鳥・風・月」をテーマとした4部作の集大成として、日本文化の美を永本冬森氏の世界観で描く作品を展示する。 協力：現代美術家 永 本 冬 森 氏
	<b>企画展</b> 「第17回鳥取書道女流選抜展 青谷展」	令和3年 12月4日～ 12月19日 (予定)	各社中から選抜された鳥取県東部を中心に活躍する女性書道家たちによる書の作品を展示する。
	<b>企画展</b> 「第18回因州和紙あかり展」	令和4年 1月15日～ 3月21日 (予定)	和紙あかり作品の全国公募展。鳥取県特産の因州和紙など使用したあかり作品、オブジェなどの照明作品を展示する。
	ロビー展示	通 年	鳥取県指定無形文化財「因州青谷こうぞ紙」に関する資料や因州和紙に関連した創作活動などの発表の場として、エントランスホールにおいて随時展示を行う。
	次年度以降の展示準備	通 年	次年度以降の展示・イベント・普及事業の企画、立案を行うとともに、調査研究、関係機関との調整を行う。
教育普及 啓発事業	「紙すき体験」	通 年	紙すき体験、紙すき体験で作った和紙を使ったランプシェード作り、卒業証書作りなどをはじめ、いろいろな和紙(加工)体験メニューを提供する。
	体験イベント 「折り紙和紙づくり」(仮称)	令和3年 5月(予定)	「因州和紙和傘展」関連事業 講師の指導により、因州和紙を使って、折り紙で和傘づくりを行う。
	体験イベント 「七夕ランプづくり」(仮称)	令和3年 6月(予定)	因州和紙を使用して七夕モチーフのランプづくりを行う。

区分	事業名	期間	事業内容
	あかり展出前講座 「出張ワークショップ(一般・ジュニア部門)」(仮称)	令和3年 6月～10月 (予定)	「因州和紙あかり展」関連事業 因州和紙あかり展一般部門、ジュニア部門への出品に向けて、学校、地区公民館等に出向きランプシェードづくりの制作指導を行う。
	体験イベント 「切り絵体験」 (仮称)	令和3年 7月(予定)	「チャンキー松本展」関連事業 講師の指導により、因州和紙を使った切り絵体験を行う。
	わくわく夏休み体験 「折り染め和紙でオリジナルうちわづくり」	令和3年 7月～8月 (予定)	流し漉きで漉いた和紙を折り染めにし、うちわ作りを体験する。
	体験イベント 「万華鏡づくり」 (仮称)	令和3年 7月(予定)	因州和紙を使って万華鏡を作る。
	夏休み青谷3館連携クイズラリー	令和3年 7月24日～ 8月22日 (予定)	あおや郷土館、青谷上寺地遺跡展示館、あおや和紙工場の青谷3館をめぐる、施設にちなんだクイズに答える。全問正解者に景品を進呈する。
	体験イベント 「ボールペンでスケッチ体験」 (仮称)	令和3年 10月(予定)	「ボールペンアート展Ⅳ」関連事業 講師の指導により、因州和紙にボールペンを使ってドローイングした作品づくりを行う。
	体験イベント 「ハロウィンのランプづくり」 (仮称)	令和3年 10月(予定)	因州和紙を使ってカボチャ型のランプを作る。
	体験イベント 「染め和紙でオリジナル御朱印帳づくり」(仮称)	令和3年 12月(予定)	紙すき、染め、工作の工程を指導し、オリジナルの御朱印帳作りを行う。
	体験イベント 「干支の切り絵づくり」(仮称)	令和3年 12月(予定)	因州和紙を使って寅の切り絵を作る。
	体験イベント 「手すき和紙で墨流し(マーブリング)を楽しもう」 (仮称)	令和4年 1月に2回 (予定)	紙すき・和紙づくりを体験するとともに、墨流し(マーブリング)という染めの方法を用いてオリジナルの和紙づくりを行う。
	体験イベント 「ランプシェードづくり①」(仮称)	令和4年 1月～2月 (予定)	「因州和紙あかり展」関連事業 灯り作家の指導により、木と和紙を使ってランプシェードを作る。
	体験イベント 「ランプシェードづくり②」(仮称)	令和4年 1月～2月 (予定)	「因州和紙あかり展」関連事業 因州和紙を使って季節をあしらったランプシェードを作る。
	体験イベント 「つるし雛づくり」(仮称)	令和4年 2月(予定)	因州和紙を使って壁掛けの雛飾りを作る。

区分	事業名	期間	事業内容
	「わくわく体験学習受入れ」	令和3年 5月（予定）	青谷中学校2年生の「わくわく体験学習」を受け入れ、体験を通して社会への認識を深める学習を支援する。
	「因州青谷こうぞ紙手すき和紙保存会活動支援・共同事業」	通年	ユネスコ無形文化遺産登録を目指す因州青谷こうぞ紙手すき和紙保存会との協力・共同の活動を通じて、登録へ向けた活動を支援する。
調査・研究 収集・保存 事業	青谷倭紙（わがみ） 及び草木染め研究 開発プロジェクト	通年	<p>因州和紙の新たな可能性を探り、人材育成及び地域産業との協調協働を目指し、古代紙製法の研究調査と現代の環境への適合を開発する事を目的とする。</p> <p>地元産の原料（草木他）を使用し、建築資材・工芸アート作品をはじめ、その用途の可能性を探りつつ将来的に地元業者（因州和紙協同組合など）と連携して商品化・量産化の方向性を見出す業務として位置付ける。</p>
施設貸与 事業	研修室等貸出	通年	会議・研修等のために研修室等の利用を希望する団体等に対し、研修室・多目的ホールの貸出を行う。
	施設備品の貸出	通年	和紙業者・和紙組合等へ体験工房設置機材（断裁機・ビーター、ホーレンビーター・スクリーン・カレンダー・打解機等）の貸出を行う。
関連物品 販売事業	ミュージアムショップの運営	通年	地元の因州和紙や和紙加工商品の販売、あおや和紙工房オリジナル商品の製作及び販売を行う。また、透かし漉きの技術を活かした企業ロゴ、商品名等を入れた和紙を、出版印刷業者とのタイアップにて販売・利用促進を目指す。ホームページによる製品紹介等により、因州和紙の魅力を広く広める。

## 城下町とっとり交流館

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
施設管理 事業	指定管理	通 年	鳥取市との協定に基づき城下町とっとり交流館の管理・運営を行う。
展示開催 事業	<b>企画展</b> 鳥取県指定伝統工芸士展 「法勝寺焼松花窯 親子展」 (仮称)	令和3年 4月17日～ 5月30日 (予定)	鳥取県伝統工芸士である法勝寺焼松花窯四代目安藤真澄氏と安藤愉理氏の作品を展示し、販売する。 協力：法勝寺焼松花窯
	<b>企画展</b> 鳥取県若手陶芸家作品展 「鳥取因幡焼」 (仮称)	令和3年 6月5日～ 7月11日 (予定)	鳥取市用瀬町に工房を構える「鳥取因幡焼」三木健太郎氏の作品を展示し、販売する。 協力：鳥取因幡焼
	<b>企画展</b> 「和紙あかり展」 (仮称)	令和3年 7月17日～ 8月31日 (予定)	因州和紙とあかりを融合させた遊楽隣工房の作品を展示する。 関連体験イベント「和紙あかりづくり体験」を夏休みに開催する。 協力：遊楽隣工房
	<b>巡回展</b> 「鳥取の災害」 (仮称)	令和3年 9月4日～ 11月14日 (予定)	鳥取市歴史博物館で平成24年度に開催された「鳥取大災害史」を巡回展示する。鳥取の災害について、被災当時の鳥取市街の様子をパネルで紹介する。
	<b>巡回展</b> 「山本静子イラストパネル展」 (仮称)	令和3年 11月20日～ 令和4年 1月30日 (予定)	鳥取市歴史博物館で平成26年度に開催された「おばあちゃんの見た大正・昭和のとっとり～山本静子イラスト展～」を巡回展示する。大正から昭和にかけての作品をパネルで展示する。
	<b>企画展</b> 「城下町とっとり大工町の歴史」 (仮称)	令和4年 2月5日～ 3月27日 (予定)	元大工町の歴史と江戸時代後期から明治、大正時代の元大工町と大工町頭の商店街をパネルで展示する。
	東蔵 放哉蔵	通 年	尾崎放哉の句を鳥取市内の書家が書いたものを展示する。県内外の書家が揮毫した尾崎放哉の句碑を軸装した原書と句碑の模型を展示する。
	巡回展	通 年	財団所管施設で開催する展覧会を巡回展示する。
教育普及 啓発事業	<b>歳時</b> 「端午の節句」	令和3年 4月24日～ 5月5日 (予定)	高砂屋に借用寄贈していただいた五月人形・鯉のぼり・鎧飾り・兜を2階全室に展示する。 関連イベントお楽しみ会（白うさぎ一座）を開催する。
	<b>歳時</b> 「七夕」	令和3年 7月1日～ 7月7日 (予定)	入館者等に短冊に願い事を書いていただき、竹笹に吊るして1週間玄関先に飾る。 関連イベントとして、七夕コンサートを開催する。

区分	事業名	期間	事業内容
	歳時 「月見」	令和3年 9月20日 (予定)	すすきと団子を飾り、来館者にすすきを提供する。
	歳時 「正月」	令和4年 1月23日 (予定)	お正月にちなんだ詩吟を披露していただき、昔の正月遊び（福笑い・かるた・百人一首・こま回し等）を開催する。 協力：吟道翔風流日本吟翔会
	歳時 「節分」	令和4年 2月3日 (予定)	前日の夕方、柊の枝・いわしの頭を串に刺したものを玄関先2カ所に設置し、先着50名に福豆を提供する。
	歳時 「ひなまつり」	令和4年 2月19日～ 3月3日 (予定)	高砂屋近隣の方々から借用・寄贈されたひな人形を2階に飾りつけをする。 関連イベントとして、おはなし会（昔話）を開催する。
	秋の展示・イベント4館合同スタンプラリー	令和3年 秋季	鳥取市歴史博物館・因幡万葉歴史館・高砂屋・仁風閣の4館でスタンプラリーを実施する。秋の展示やイベントの集客増を目指す。
	季節の植物	通年	玄関先、中庭の整備を行い、季節の植物を配置する。
施設貸与 事業	貸室	通年	多目的交流室（和室、板の間大・小、茶室、納戸）の施設貸出を行う。
	家財蔵	通年	文化芸術の向上に資することを目的に、創作活動を行っている初心者に、作品の展示場として貸し出す。
関連物品 販売事業	ミュージアムショップの運営	通年	鳥取県伝統工芸士の作品を中心に、鳥取の民・工芸品や鳥取市の文化・観光・産業に関連した物品の販売を行う。 市民の憩いの場として、軽食・喫茶の販売を行うとともに、鳥取カレーの情報発信及び販売を行う。

## 財団広報事業

区分	事業名	期間	事業内容
全施設 共通事業	広報営業活動	通年	鳥取市内・郡部の小・中・高校や、福祉施設及び公民館を訪問し、チラシ配布や営業活動を行う。
	ホームページ・SNS保守・管理	通年	財団ホームページ及び Facebook の保守・管理を行う。
	イベント・施設予約システムの構築と運用・管理	通年	各施設で行う講演会や体験学習・イベント等の参加申込み及び施設の貸出し予約の申込みをオンライン化し、利便性及び効率化を図る。
	各種広告	通年	日本海新聞、高速道路サービスエリア・道の駅、鳥取駅前地下道など各広報媒体を活用して施設のPR活動を行う。
	各種協賛	通年	しゃんしゃん祭りや池田家墓所写真コンクールなどの展覧会、イベントへの協賛を行う。

## 博物館等活用教育プログラム策定事業

区分	事業名	期間	事業内容
全施設 共通事業	博物館等活用事業	通年	博学連携プロジェクトチームと連携し、各小・中学校に学習指導要領に基づいたプログラムを提供することで鳥取市文化財団の博物館等施設の利活用を行う。
	博学連携だよりの発行	年2回	財団各施設の展覧会やイベントをPRするとともに、博物館資料や郷土の歴史、博物館等の活用方法などを紹介する。



【公益目的事業 2】

鳥取市埋蔵文化財センター

(1) 埋蔵文化財発掘調査の受託

事業名	原因者	調査内容	契約額(千円)	備考
鳥取市内遺跡発掘調査事業	鳥取市	試掘調査事業 調査面積 600 m <sup>2</sup> 整理・報告書作成	8,377	試掘調査
発掘調査資料整理事業	鳥取市	資料整理事業 市内既発掘調査諸記録の整理	8,377	継続事業
善田傍示ヶ崎遺跡発掘調査事業	鳥取県土整備事務所	河川改修事業 整理・報告書作成	4,954	継続事業
合計	—	調査面積 600 m <sup>2</sup> 報告書作成 2 遺跡分	21,708	

(2) 鳥取市埋蔵文化財センター管理運営補助事業

事業名	受託者	事業内容	交付額(千円)	備考
埋蔵文化財発掘調査管理運営補助	鳥取市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・埋蔵文化財に関わる発掘調査事業の立案、管理</li> <li>・埋蔵文化財に関わる資料の保存・整理</li> <li>・埋蔵文化財の公開、活用、教育普及活動</li> </ul>	2,372	

(3) その他事業

- ①わくわく体験学習の受け入れ
- ②資料調査等への対応
- ③資料貸出等への対応